

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	韓国語
科目基礎情報						
科目番号	0077		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際創造工学科 情報系		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	教科書: おはよう韓国語 1 (朝日出版社)					
担当教員	チェ ソンア					
到達目標						
韓国語の読み書きができるようになる。韓国の生活や文化を理解し、簡単な会話ができるようになる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	韓国語の初級文法が十分理解できる。		韓国語の初級文法がだいぶ理解できる。		韓国語の初級文法がほとんど理解できない。	
評価項目2	韓国語の初歩的な会話が十分できる。		韓国語の初歩的な会話が十分だいぶできる。		韓国語の初歩的な会話がほとんどできない。	
評価項目3	韓国語についての理解がかなり深まった。		韓国語についての理解が少し深まった。		韓国語についての理解がまったく深まらなかった。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)						
教育方法等						
概要	韓国語の入門から初歩の段階まで学ぶ。会話文に慣れ、韓国文化への興味を促す。					
授業の進め方・方法	韓国語の初級文法と初歩的な会話を学習する。					
注意点	授業中は、何度も発音することを要求されるので、積極的に応答してほしい。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	第1課 ハングルの構造と母音①	ハングルの構造と基本母音字		
		2週	第1課 ハングルの構造と母音②	合成母音字		
		3週	第2課 子音①	平音・有声音化		
		4週	第2課 子音②	激音・濃音		
		5週	第3課 パッチム①	鼻音・流音		
		6週	第3課 パッチム②	口音・日本語のハングル表記		
		7週	中間試験			
		8週	まとめ			
	2ndQ	9週	第5課①私はタギガワヒロです。	第4課 発音規則: 連音化・濃音化・鼻音化		
		10週	第5課②私はタギガワヒロです。	助詞「～は」 名詞文「～です／～ですか？」		
		11週	第5課③私はタギガワヒロです。	自分の専攻の読み書き		
		12週	第6課①彼氏ではありません。	第4課 発音規則: 鼻音化		
		13週	第6課②彼氏ではありません。	助詞「～が」、助詞「～も」		
		14週	第6課③彼氏ではありません。	名詞文・否定「～ではない」		
		15週	期末試験			
		16週	総復習			
後期	3rdQ	1週	第7課①サッカーが好きです。	第4課 発音規則: 流音化・口蓋音化		
		2週	第7課②サッカーが好きです。	かしこまった「です・ます」体のつくり方		
		3週	第7課③サッカーが好きです。	用言の否定文「～ない」		
		4週	第8課①このケーキ本当においしいです。	うちとけた「～です／～ます」活用		
		5週	第8課②このケーキ本当においしいです。	漢数詞		
		6週	第8課③このケーキ本当においしいです。	過去・現在・未来を表す語		
		7週	中間試験			
		8週	まとめ			
	4thQ	9週	第9課①一緒に行きましょう。	パッチムがない用言の活用		
		10週	第9課②一緒に行きましょう。	固有数詞		
		11週	第9課③一緒に行きましょう。	～(し)てください」表現		
		12週	第10課①あの靴ちょっと見せてください。	韓国語の初級文法と初歩的な会話ができる		
		13週	第10課②あの靴ちょっと見せてください。	助詞「～に、～から」		
		14週	第10課③あの靴ちょっと見せてください。	逆接「～だが、～けれども」		
		15週	期末試験			
		16週	総復習			
評価割合						

	試験	課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0